

JPALS 活用術 メリット等の経験談

JAPAN PHARMACEUTICAL ASSOCIATION LIFELONG LEARNING SUPPORT SYSTEM

JPALSの便利アイテム「eラーニング」

薬剤師になって数十年を経て保険薬局に勤務し服薬指導をしなければならなくなった時と、「過渡的認定のCLレベル5」をキープするため実践記録18本以上の提出が必要になった時期が重なりました。「さてどうしよう…!？」

ポートフォリオ

> プレチェック

> 計画

> 実践記録

> myノート

> PS学習状況確認

> e-ラーニング受講

> Webテスト

結局、私がとった策(?)は、JPALSトップページ左下にある「eラーニング受講」でした。

日ごろ積極的に活用されている方も、道薬誌12月号のこの「活用術」をみてeラーニングを試された方もいるかと思いますが1例を取って説明してみます。

e-ラーニング受講 をクリック e-ラーニング一覧 のカテゴリ「ハイリスク薬」を選択し、キーワードに「抗不整脈薬」と入力して、検索 をクリック。結果から「抗不整脈薬」の「詳細」をクリックすると、下記画面が表示されます。

さらに画面下の 受講する をクリックすると視聴できます。

ハイリスク薬	薬局におけるハイリスク薬の服薬管理 ～抗不整脈薬～ (申込済)	'2015年02月01日	100%	100
--------	------------------------------------	--------------	------	-----

【講師】

富士見台調剤薬局 下平秀夫

【要旨】

抗不整脈薬は有効治療域が狭く、体内動態の個人差、個体内の変動が大きい薬物群である。また、抗不整脈薬は不整脈を抑制するが、心臓が弱っている患者にとっては新たに不整脈を誘発する催不整脈作用もある。さらに、相互作用によって副作用を増強させるなど、ハイリスクな薬物群である。不整脈の病態が重症ほど作用の強い薬剤が必要となり、それだけ副作用のリスクも高くなる。このため薬剤師は使用する薬剤について、副作用、相互作用、投与量、半減期、排泄経路などを知っておく必要がある。

近年特に問題となっているのが、QT延長作用に関わる致死性の不整脈である。薬を服用中に「めまい」「動悸」「胸が痛む」「胸部の不快感」のような症状が出た場合には、危険な不整脈の初期症状の可能性があることを伝える。また、「意識消失」「失神」「けいれん」のような副作用が起こる可能性もあることをあらかじめ家族に知らせておくことも大切である。

【該当のPS】

薬剤師に求められるプロフェッショナルスタンダード(PS)の番号:

2-2-4 不整脈の病態生理と代表的な治療薬を列挙できる

2-2-5 不整脈の病態生理ならびに代表的な治療薬の作用機序を説明できる

2-3-16 心臓・血管系疾患に使用される薬物に関する代表的な副作用とその兆候を説明できる

【講義時間】 32分

【研修会コード】 48-2012-0014-G00

動画でわかりやすく要点をしぼって説明してくれるので、教科書で自らまとめていく時間的余裕のなかった私には最適でした。更に、[JPALSコード]もあるので、実践記録の入力の際も大変便利です。また、PSの登録が私にとって実践記録提出の負担の一つでしたが見てわかるように[該当のPS]の記載があるため楽に進めます。

何度でも繰り返し視聴することも途中で戻ることも止めることもできるため納得するまで学べ、[理解度テスト]もあります。

患者さまへの服薬指導時にも少し気持ちに余裕が持てるようになりました。

さあ、知識の習得・確認と実践記録提出のため、eラーニング受講してみませんか？



医療薬学ブラッシュアップ講座…2月号自己チェック問題の解答

インフルエンザ感染症のMeSH・・・“Influenza, Human”

タミフル®のMeSH・・・Oseltamivir

最新のメタアナリシス論文・・・2015年12月27日現在

Dobson J, Whitley RJ, Pocock S, Monto AS. Oseltamivir treatment for influenza in adults: a meta-analysis of randomised controlled trials. Lancet. 385 (9979) 1729 (2015)

「薬剤師生涯学習達成度確認試験」の実施および JPALS クリニカルラダーレベル5、6 について

日本薬剤師会
会長 山本 信夫

平素より生涯学習の推進、JPALSの普及につきまして種々ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、日本医療薬学会、日本病院薬剤師会、日本薬学会、日本薬剤師研修センター、日本薬剤師会の5団体による共通の評価の仕組みについては、「(仮称)総合薬剤師試験」という名称で1年前にご案内しましたが、3年の検討を経て「薬剤師生涯学習達成度確認試験」という名称及び実施が決定いたしました。JPALSのクリニカルラダー(CL)レベル6への昇格試験に当該試験を共用するにあたり、JPALS側の変更点、新たな規定を整理しましたので、下記の通りご報告いたします。

第1回目(2016年7月31日)の試験については、「過渡的認定」利用者のうち、2015年3～4月に更新手続きを行い、CLレベル5を維持された7,322名(日薬会員は6,942名)が受験資格を得ています。また、第2回目(2017年7月)以降の試験は、今後CLレベル1から順にCLレベル5に昇格される利用者も受験可能となります。合格した方には、「確認試験」の合格証が発行され、JPALS上は自動的にCLレベル6といたします。

なお、「確認試験」の受験は義務ではありません。CLレベル5の維持、更新の継続という選択もできま
すし、CLレベル5を維持し更新することで、いつでも受験(試験は年1回実施)が可能です。

記

《薬剤師生涯学習達成度確認試験について》

試験の運営は(公財)日本薬剤師研修センターが行います。試験実施に関する決定事項は、同センターのホームページにて順次案内されますのでご注意ください。現在、以下URLに「薬剤師生涯学習達成度確認試験の実施について(第1回お知らせ)」が掲載されています。

<http://www.jpec.or.jp/download/tasseidokakuninsiken20160105.pdf>

また、本会からCLレベル5の利用者に送信するメールの中で、受験希望の有無、希望受験地に関するWebアンケートへの協力を依頼しています。集計結果は後日ご報告させていただきます。受験希望地の集計結果により、今後、日本薬剤師研修センターから都道府県薬剤師研修協議会に対して、試験会場の設置等について依頼される場合もありますので、ご協力のほどお願いいたします。

【試験の概要】

◆試験日：2016年7月31日(日)(試験は年1回、7月の最終の日曜日に実施します)

◆試験会場：未定(日本薬剤師研修センターホームページ等にて周知予定)

◆JPALS利用者の受験資格①、②いずれの条件も満たしていること

①薬剤師免許取得後5年以上であること。

②クリニカルラダーレベル5であり、かつレベル5に昇格後、1年を経過していること。

◆試験内容：Web試験ではなく筆記試験(マークシート)で行います。

日本医療薬学会の認定薬剤師試験に準ずる内容です。

日本医療薬学会ホームページ <http://www.jsphcs.jp/nintei/06.php> に模擬試験、参考文献が掲載されています。

◆受験料：20,000円(税別)。日本薬剤師会会員は10,000円(税別)

◆受験申込・受験料振込先：(公財)日本薬剤師研修センター

JPALS登録者 概要

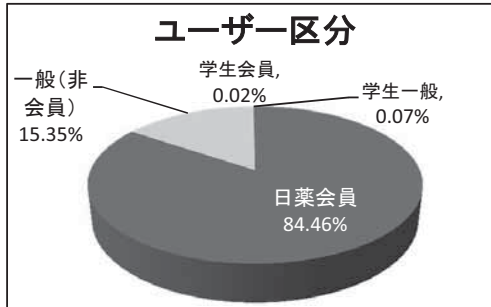
(2012.5.1～2015.12.31)

2015/12/31現在

ユーザー登録数 26,527人

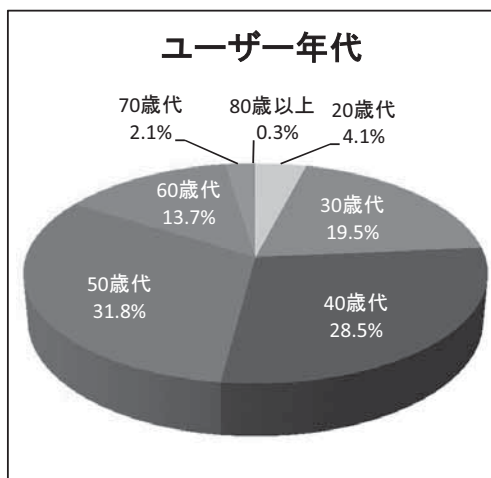
●ユーザー区分 (人)

日薬会員	22,406
一般(非会員)	4,071
学生会員	18
学生一般	32
総計	26,527



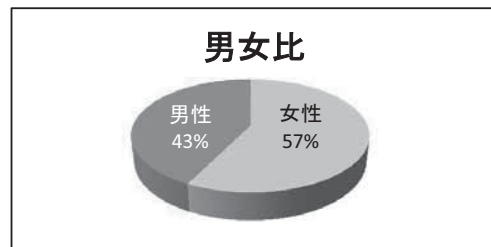
●ユーザー年代 (人)

20歳未満	0
20歳代	1,079
30歳代	5,173
40歳代	7,561
50歳代	8,430
60歳代	3,637
70歳代	559
80歳以上	88
総計	26,527



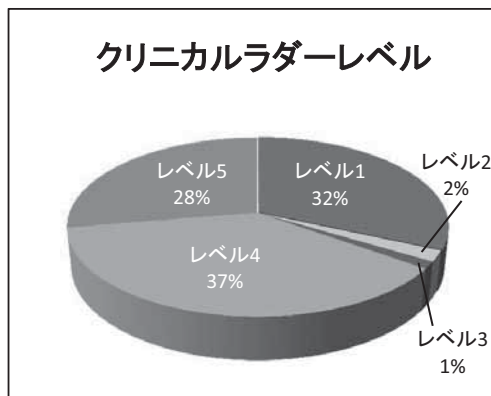
●ユーザー男女比 (人)

女性	15,225
男性	11,302
総計	26,527



●ユーザーのクリニカルラダーレベル (人)

レベル1	8,385
レベル2	525
レベル3	336
レベル4	9,909
レベル5	7,322
総計	26,477



※学生は除く

●日薬会員の都道府県別

会員	22,406
北海道	1,271
青森県	450
岩手県	436
宮城県	289
秋田県	316
山形県	232
福島県	349
茨城県	204
栃木県	243
群馬県	417
埼玉県	430
千葉県	510
東京都	1,113
神奈川県	402
新潟県	380
富山県	154
石川県	295
福井県	93
山梨県	171
長野県	605
岐阜県	551
静岡県	671
愛知県	683
三重県	348
滋賀県	302
京都府	656
大阪府	1,743
兵庫県	1,839
奈良県	338
和歌山県	295
鳥取県	175
島根県	229
岡山県	601
広島県	622
山口県	708
徳島県	192
香川県	269
愛媛県	317
高知県	279
福岡県	764
佐賀県	189
長崎県	428
熊本県	439
大分県	317
宮崎県	376
鹿児島県	506
沖縄県	209

都道府県	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	計
合計	6662	456	284	8062	6942	22406
北海道	385	25	9	412	440	1271